

<司令官ケネス・メイナー大佐の2020年5月24日のビデオメッセージ（要約）>

私の母はゼラニウムが好きでした。姉と私は母の日が近づくと、ソファの隙間に落ちているコインを拾ったり、近所の手伝いをしたりしてお金を貯め、ゼラニウムの鉢植を買い求めて母に贈りました。母は嬉しそうに笑ってくれました。季節ごとに咲くいろんな花を誰かにプレゼントすることは、贈る人にも受け取る人にも大きな喜びです。この新型コロナウイルス感染症のパンデミックの中で、いろんな商品の不足が起きました。街にはマスクを買うために長い行列ができ、世界中の店の商品棚からトイレットペーパーが消えました。マスクやトイレットペーパーが宝に変わったのです。人生の状況に応じて、何が一番大切な価値を持つかが変わることがあります。ペトロ 1:3-7をお読みください。そこでペトロは信仰を黄金に例えています。世界の経済が変化しても、黄金の価値はあまり変わりません。神の国において変わらない価値を持つもの。それは信仰です。今あなたも信仰を持って立ってください、神様の恵みに満ちた御手の中で、助けと癒し、困難な問題の解決を受け取っていただきたいのです。神の御名はアドナイ・エレ、すべての必要を備えてくださる神です。神に祈り、樂觀的な大胆さを抱き、周囲の人々を励まし、あなたの生き方を通して復活の主に栄光をささげていただきたいのです。神の御心を喜ばせる唯一のものは信仰です。信仰は山を動かします。このコロナ禍のあと、小隊の姿は今と違ったものになるかもしれません。しかし、復活のキリストに対する信仰は決して変わることがありません。あなたの信仰を黄金のように輝かせて、人々にイエス様の愛を分かち合っていたいただきたいと思います。